

## 29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号 : 030202602

病院施設番号 : 030202

臨床研修病院の名称 : 公立学校共済組合関東中央病院

臨床研修病院群番号 : 0302026

臨床研修病院群名 :

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	公立学校共済組合関東中央病院プログラム
2. 研修プログラムの特色	<p>ローテーションは月単位で切り替え（1月＝4.3週）とし、原則1年目から2年目中頃まで必修科目（内科10ヶ月、外科2ヶ月、救急科2ヶ月、麻酔科1ヶ月、産婦人科1ヶ月、小児科1ヶ月、精神科1ヶ月）を研修する。但し、将来の進路（診療科）も考慮し、2年次のローテーションについては順番を調整し、必修科目より先に1、2科目程度、自由選択科の研修をすることもできる。なお、自由選択科の研修は5ヶ月とする。</p> <p>産婦人科研修は日本赤十字社医療センター、小児科研修は国立成育医療研究センターで実施する。</p> <p>一般外来研修については、内科10ヶ月の研修期間中に並行研修で週1回半日を実施する。</p> <p>また、自由選択科においては、当院にない診療科の研修希望があれば、公立学校共済組合関連病院で専門研修診療科の研修を行うことができる。</p> <p>当院は東京の世田谷地区という典型的な住宅地域の中核病院であり、区内では最多病床数（383床）の病院である。規模としては、職員一人一人の顔がよく見えたチーム医療を行いやすく、初期研修に必要なcommon diseaseへの対処を学ぶことができる。また東京都CCUネットワークと脳卒中ネットワークに加盟しているため、超急性期の患者にも対応しており、積極的な救急車の受入れを行っている。そのため、経験できる症例はcommon diseaseから学会発表になるような特殊な症例まで多岐にわたる。また、大学の講師クラスの部長・医長による指導医体制が充実している点も特徴である。初期研修後の専門研修の進路として、内科、外科、麻酔科においては専門研修基幹施設となっており、卒後5年まで引き続き当院で専門研修を行うことも可能である。また、大学やその他の医療機関での専門研修を希望される場合でも、親身な指導医体制が組まれている。</p>
3. 臨床研修の目標の概要	全ての臨床医に求められる初期診療の基本的知識、技術を身につけ、医師に必要な基本的態度を養うこと
4. 研修期間	( 2 ) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)
備考	<p>研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。</p> <p>初期研修2年修了後、内科、外科、麻酔科は引き続き専門研修に入り3年以上の研修可能。その他の診療科においても大学および他の基幹施設と連携しているので、他施設プログラムの外部研修先としての当院を選択することも可能。</p>

5. 臨床研修を行う分野		研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）							
<ul style="list-style-type: none"> <li>* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。</li> <li>* 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。</li> <li>* 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。</li> </ul>									
(記入例) × × 科	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来					
	1234567	○○ 病院	<u>○週</u>	<u>○週</u>					
必修科目・分野	内科	030202	公立学校共済組合関東中央病院	<u>4週</u>	<u>3週</u>				
	救急部門	030202	公立学校共済組合関東中央病院	<u>12週</u>					
	地域医療	030202	松原アーバンクリニック、千歳台はなクリニック、世田谷ホームケアクリニック、恵泉クリニック、古畑医院、荏原医院、ひかりクリニック、松村医院、二子玉川クリニック、等々力皮フ科形成外科、吉本診療所、松原診療所、田崎胃腸科内科、用賀眼科、玉川医師会診療所、GPクリニック自由が丘、たてき内科クリニック、幡野内科クリニック、宮崎整形外科、桜新町ペインクリニック、弘中クリニック、深沢眼科、なおこ皮膚科クリニック、上野毛駅前総合クリニック、ニコニどもクリニック、池上内科循環器内科クリニック、用賀アーバンクリニック、冬城産婦人科医院、田北整形外科、自由が丘南口クリニック、上田クリニック、中川整形外科、みくりキッズクリニック、上野毛皮膚科クリニック、永井小児科内科医院、桜新町アーバンクリニック、駒沢公園内科クリニック、阿久津内科、ふくろうクリニック等々力、健内科クリニック、たかみ内科・循環器内科クリニック、あきら内科、さくらキッズクリニック、等々力産婦人科、三軒茶屋第一病院、青葉病院、たけおクリニック、二子玉川ライズひろ内科クリニック	<u>4週</u>	<u>一般外来 1週</u>				
					<u>在宅診療 1週</u>				
選択科目	外科	030202	公立学校共済組合関東中央病院	<u>8週</u>	<u>1週</u>				
	小児科	030232	国立成育医療研究センター	<u>4週</u>	<u>週</u>				
	産婦人科	030199	日本赤十字社医療センター	<u>4週</u>					
	精神科	030202	公立学校共済組合関東中央病院	<u>4週</u>					
	一般外来	030202	公立学校共済組合関東中央病院	<u>5週</u>					
病院で定めた必修科目					<u>週</u>				
					<u>週</u>				
					<u>週</u>				
選択科目	その他	030202	公立学校共済組合関東中央病院	<u>28週</u>	<u>週</u>				
		030940・030827	九州中央病院・四国中央病院		<u>週</u>				
		030119・030562	中国中央病院・近畿中央病院						
		030368・031573	東海中央病院・北陸中央病院						

	031253	東北中央病院		
<p>備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低<u>80週</u>※原則として、52週以上行うことが望ましい。</p> <p>臨床研修協力施設での研修期間・・・最大<u>8週</u>※原則として、12週以内であること。ただし、へき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。</p> <p>研修プログラムに規定された4週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・約20回</p> <p>救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4週※但し、4週を上限とする</p> <p>一般外来の研修を行う診療科・・・内科、外科、地域医療</p> <p>精神科研修は外来研修で行う。他科依頼患者の診療として指指導医およびリエゾンチームと診療にあたる</p> <p>※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること</p> <p>CPCは公立学校共済組合関東中央病院にて行う。</p> <p>選択科目は呼吸器内科、循環器内科、肝胆膵内科、消化管内科、代謝・内分泌内科、脳神経内科、精神科、外科、整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、形成外科、麻酔科、放射線科、病理診断科より選択する。</p> <p>※希望があれば、専門診療科の研修を公立学校共済組合関連病院（東北、北陸、東海、近畿、中国、四国、九州中央病院）にて研修可能。</p> <p>東北…呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、外科、整形外科、リハビリテーション科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科</p> <p>北陸…内科、外科、整形外科、放射線科、耳鼻咽喉科</p> <p>東海…内科、外科、整形外科</p> <p>近畿…循環器内科、呼吸器内科、内分泌内科、免疫内科、消化器内科、腎臓内科、神経内科、小児科、外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線診断科、放射線治療科、脳神経外科</p> <p>中国…内科、外科、産婦人科、整形外科、皮膚科、放射線科</p> <p>四国…内科、小児科、外科、小児外科、整形外科、産婦人科、精神科</p> <p>九州…糖尿病・代謝内分泌内科、消化器内科、循環器内科、脳血管外科、肝臓内科、呼吸器内科、腎臓内科、外科、乳腺外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、放射線科、眼科、皮膚科、形成外科、心療内科、</p> <p>地域医療研修は、研修期間1ヶ月（1月=4.3週）の内、在宅医療機関にて1週間（5日程度）、内科クリニックにて最低2週間（10日以上）研修を行う。その他、保健所、介護施設で各1日間の研修とし、残りの期間は小児科、外科、皮膚科、整形、眼科、産婦人科、耳鼻咽喉科等のクリニックにて研修を行う。</p>				

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号 は、既に取得されている場合に記入してください。	病院施設番号： 030202	臨床研修病院の名称：公立学校共済組合関東中央病院
	臨床研修病院群番号： 0302026	臨床研修病院群名：

## 6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号 030202602

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。\* 1 (No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分 野 * 2	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週	
凡例 ○×病院 (○×○×○×	内科	5													
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科		3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3											
関東中央病院 (030202)	内科	8 8 8 8 8 8 7 5 5 5 4 5 5 5 4 4 4 4 3 5 5 5 4 5 5 5 5 4 6 6 6 6 5 4 4 4 3 4 4 4 4 3 4 4 4 4 3													
関東中央病院 (030202)	救急			2 2 2 2 2 2 2 2 3 3 3 3 2 2 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2											
関東中央病院 (030202)	外科			1 1 1 1 1 1 1 1 0 1 1 1 1 1 1 1 1 0 1 1 1 1 1 1 1 1 0 2 2 2 2 1 2 2 2 2 1 2 2 2 2 1 2 2 2 2 1											
関東中央病院 (030202)	一般外来													8 8 8 4	

\* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番ごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

\* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

\* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号  
は、既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号： 030202  
臨床研修病院群番号： 0302026

臨床研修病院の名称： 公立学校共済組合関東中央病院  
臨床研修病院群名：

## 6. 研修スケジュール（一年次・二年次：いずれかに○）

プログラム番号 030202602

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。 \* 1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修 分野 * 2	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
関東中央病院 (030202)	内科	3 3 3 2	4 4 4 3	5 5 5 4	1 1 1 1	1 1 1 0	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 0					
関東中央病院 (030202)	救急	3 3 3 3	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1									
関東中央病院 (030202)	外科	1 1 1 1	1 1 1 0											
関東中央病院 (030202)	一般外来													4 0 0 0
関東中央病院 (030202)	精神科		1 1 1 1	1 1 1 1		1 1 1 1			1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	
松原アーバンクリニック、 千歳台はなクリニック、世 田谷ホームケアクリニック、 恵泉クリニック、古畑医 院、荏原医院、ひかりクリニ ック、松村医院、二子玉川ク リニック、等々力皮フ科形 成外科、吉本診療所、松原診 療所、田崎胃腸科内科、用賀 眼科、玉川医師会診療所、GP	地域医療				4 4 4 4			4 4 4 4						

クリニック自由が丘、たて  
き内科クリニック、幡野内  
科クリニック、宮崎整形外  
科、桜新町ペインクリニッ  
ク、弘中クリニック、深沢眼  
科、なおこ皮膚科クリニック、  
上野毛駅前総合クリニック、  
ニコこどもクリニック、池上内  
科循環器内科クリニック、用賀アーバン  
クリニック、冬城産婦人科医  
院、田北整形外科、自由が丘  
南口クリニック、上田クリ  
ニック、中川整形外科、みく  
りキッズくりにっく、上野  
毛皮膚科クリニック、永井  
小児科内科医院、桜新町ア  
ーバンクリニック、駒沢公  
園内科クリニック、阿久津  
内科、ふくろうクリニック  
等々力、健内科クリニック、  
たかみ内科・循環器内科ク  
リニック、あきら内科、さく  
らキッズくりにっく、等々  
力産婦人科、さくら中央ク  
リニック、三軒茶屋第一病  
院、青葉病院、たけおクリニ  
ック、二子玉川ライズひろ  
内科クリニック

日本赤十字社医療センター (030199)	産婦人科	1 1
成育医療研究センター (030232)	小児科	1 1
関東中央病院 (030202)	選択科	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 4 4 4 4 4 5 5 5 5 1 1 1 1 1 1 5 5 5 5 5 5 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 7 7 7 7

\* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

\* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

\* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。